

# 誰かを傷つけないためにできること

誰でも情報発信ができ、情報があふれている現代社会は、不確かな情報があふれています。私たちに必要なメディア・リテラシーのひとつは、メディア（SNS・テレビ・日常会話など）から得られるさまざまな情報から、信頼できる情報を選別する力です。

## メディア・リテラシーはなぜ必要？

メディア・リテラシーは、私たちの人権を守るためにも欠かせません。安易に情報を信じて行動したり、拡散したりすることは、誰かを傷つけ、時には命を奪うことにつながります。しかし、情報を吟味することで、差別や偏見を見抜き、明るく住みよい社会を築くことができます。



## 情報の信頼性や出どころを確かめましょう



誰もが意見・感情を表明する権利はありますが、その権利は他の個人の人権が尊重されて初めて保障されます。正しい情報であっても、誰かを傷つける可能性はないか、立ち止まって考えましょう。

また、間違った情報や人を傷つける情報を発信することは、意図しなくても差別を助長することになります。不確かな情報、そして人を傷つけるかもしれない情報は、拡散しないことが大切です。

すべての人の人権が尊重される社会の実現に向け、人権について考えてみましょう。

## じんけんフェスタ2024

時 12月8日(日) 9:30~16:00

所 文化会館

内 人権に関する公演や展示、市内福祉団体による物品販売があります。人形劇団むすび座による人形劇などもあり、子どもから大人まで楽しめます。ぜひご参加ください。



詳しくはこちらから

## 注目 人権週間記念公演

「誰にでも輝ける場所がある」

義足のダンサー

大前光市さんによるトーク&パフォーマンス

時 13:30~15:30

(13:00開場)

所 文化会館  
第1ホール



●この記事についてのお問い合わせ・ご意見は 人権センター ☎ 354-8609 FAX 354-8611

人権・同和教育課 ☎ 354-8253 FAX 354-8308 人権・同和政策課 ☎ 354-8293 FAX 354-8611